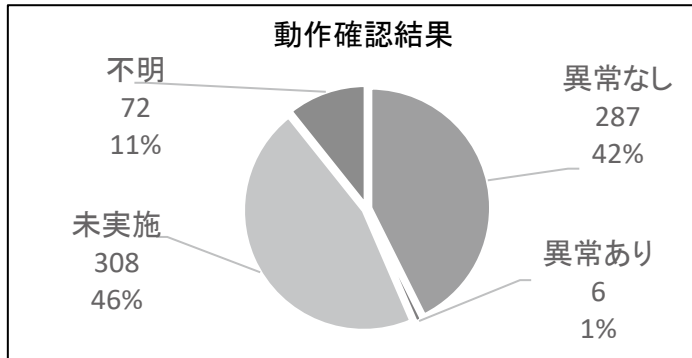


## ⑥警報器動作確認結果



### ※異常あり6件の内訳※

- ・電池切れ ～3件
- ・その他故障～3件

本調査で異常ありは「6件（1%）」となっておりますが、未回答及び小平・鬼鹿地区以外の世帯でも**警報器本体の不具合**が発生している可能性がありますので、注意が必要です！！

### ～アンケート調査結果を踏まえて～

本アンケート調査結果から、「全部設置」および「部分設置」を合わせると約9割と高い水準で設置率は維持されています。（小平町全体では「設置率96.5%」～令和2年度調べ）

しかしながら、**動作確認の実施率が4割弱**となっており、実際に火災が起きた際、警報器が作動するか分からない状況となっています。

消防では年2回の動作点検を推奨しておりますが、これから年末を迎えるにあたり大掃除の際に、また、ご自身で点検が難しい場合はお子さんやお孫さんなどが帰町された際に、警報器の動作確認をしてもらいましょう。

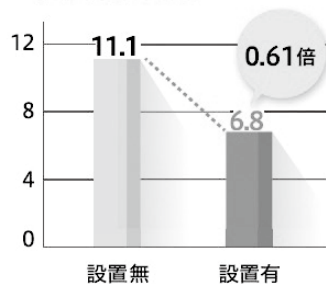
### ～警報器の効果～

平成28年から平成30年までの3年間における失火を原因とした住宅火災について、警報器の効果を分析したところ・・・。

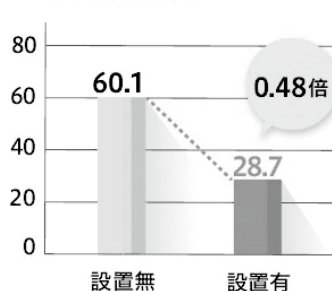
死者数、焼損床面積、損害額で見ると、住宅用火災警報器が設置されている場合は、設置されていない場合に比べ被害状況が概ね半減。

住宅用火災警報器が、家族の命や大切な財産を守ります。

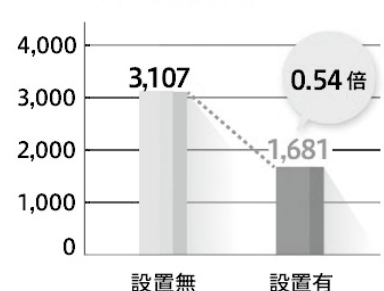
住宅火災100件当たりの死者数  
(人/火災100件)



焼損床面積  
(㎡/火災1件)



損害額  
(千円/火災1件)



※出典：消防庁HP住宅用火災警報器Q&Aより

### ～警報器の動作確認方法～

警報器のボタンを押す、  
またはひもを引いて音を確認する



#### ・正常な場合

「警報音」や「正常です」などと音が出ます。  
(警報音はメーカーや製品により異なります)

#### ・電池切れ、故障の場合

「ピッ…ピッ…」 「ピッピッピッ…ピッピッピッ…」等と正常な場合とは異なる音が鳴ります。

10年たったら、  
とりカエル。



誌面に関するお問い合わせ  
火災予防に関するご相談は  
留萌消防組合小平消防署 管理課 予防保安係  
電話：56-2221 FAX：56-9022